

令和元年度第4回大学運営連絡会議事要旨

日時	令和元年7月23日(火) 10時27分～11時54分
場所	大学本部2階大会議室
出席者	学長，後藤理事，兒玉理事，寺本理事，佐々木監事，早瀬副学長・全学教育機構長，板橋教育学部長，小坂芸術地域デザイン学部長，中村経済学部長，渡理工学部長，小林農学部長，山下附属病院長，山崎附属図書館長，宮武地域学歴史文化研究センター長，山崎事務局長
欠席者	原医学部長
陪席者	小野学長補佐，山下学長補佐，倉岡学長補佐，豊田学長補佐，穴井学長補佐，宮脇学長補佐，岩本学長補佐，只木学長補佐，西郡学長補佐，吉永学長補佐，永田海洋エネルギー研究センター長，郭シンクロトロン光応用研究センター長

○ 学長から，令和元年度第3回大学運営連絡会議事要旨の確認依頼があった。

【 報告・連絡事項 】

(1) R&Dセンターの計画について

環境施設部長から，本件について，「企業と連携し，研究・開発を推進する佐賀大学の窓口機能を備えた施設」のコンセプトを基に計画した平面図及びイメージパースについて説明があった。

(2) 編入学生の質保証について

学長から，本件について，編入学生の学力の担保等について発言があり，各学部長等から，各学部の状況等について順次説明があった。

(3) その他

特になし。

【 各学部等からの報告・連絡事項 】

(1) 活動現況等について月例報告

各学部等から資料2に基づき，報告があった。

(2) その他

特になし。

【 その他 】

全学教育機構長から、佐賀大学授業開放について、2019年後学期の教養科目34科目から実施、今後各学部の科目に展開予定である旨、授業開放の概要について作成中のパンフレットに沿って説明があった。

学長から、ある程度の統一感をもたせるために授業のモデルケースを想定し、それに倣って講義を行ってもらうのはどうかとの発言があった。

以 上